

第314回 役員会（臨時）議事録

日時 令和5年6月14日（水） 15:42～15:55
場所 特別会議室（Zoomによるビデオ会議併用）
出席者 11名（オブザーバー6名含む。）
田野学長、小花理事、阿部理事、大家理事、三浦理事
オブザーバー：小池副学長、村松副学長、山口副学長、坂本副学長、
吉海監事、名取監事

議事 審議事項

1. 規則等の制定及び改正について

(1) クロスアポイントメント規程の改正（資料①-(1)）

大藪総務部長から、営利企業の経営又は営業に直接関与する役員等の職に就く者をクロスアポイントメント適用により本学職員として受け入れるため、「国立大学法人電気通信大学クロスアポイントメント制度に関する規程」の一部改正について説明があり、これを承認した。

(2) 勤務時間規程の改正（資料①-(2)）

大藪総務部長から、新型コロナウイルス感染症対策として実施していた時差出勤の規定化及び夜間主コースの授業等に従事する場合の勤務時間の柔軟な対応のため、「国立大学法人電気通信大学職員の勤務時間、休暇等に関する規程」の一部改正について説明があり、これを承認した。

(3) 職員表彰規程の制定（資料①-(3)-1～4）

大藪総務部長から、職員を表彰する規程の制定及び一部改正について説明があり、これを承認した。

(新規制定)

- ・国立大学法人電気通信大学職員表彰規程

(一部改正)

- ・国立大学法人電気通信大学就業規則
- ・国立大学法人電気通信大学特定任期付職員就業規則
- ・国立大学法人電気通信大学非常勤職員就業規則

2. 「デザイン思考・データサイエンスプログラム」の定員増加について（資料②）

小林総務企画課長から、情報理工学域I類の入学定員を30名増員（デザイン思考・データサイエンスプログラム15名（R5）を45名）することとして「令和5年度大学・高専機能強化支援事業」に申請した事業計画のとおり概算要求を行う旨の説明があり、これを承認した。

3. 競争的研究費の直接経費から研究以外の業務の代行に係る経費を支出可能とする見直し（バイアウト制度の導入）について（資料③-1～8）

高橋学術国際部長から、令和2年度に競争的研究費の制度が改善され、研究代表者の希望により研究機関と合意することで、競争的研究費の直接経費から研究以外の業務の代行に係る経費の支出を可能とする制度が導入されたことに伴い、本学においても本制度を導入するため、「電気通信大学バイアウト制度実施要項」を制定する旨の説明がありこれを承認した。

また、バイアウト制度の仕組みについても説明があった。

4. 令和5年度UEC奨学金奨学生の選考について（資料④-1～4）

山口副学長から、令和5年度UEC奨学金奨学生の選考について説明があり、これを承認した。

[配付資料]

- ①-(1). 国立大学法人電気通信大学クロスアポイントメント制度に関する規程の一部改正（案）
- ①-(2). 国立大学法人電気通信大学職員の勤務時間、休暇等に関する規程の一部改正（案）
- ①-(3)-1. 国立大学法人電気通信大学職員表彰規程（案）
- ①-(3)-2. 国立大学法人電気通信大学就業規則の一部改正（案）
- ①-(3)-3. 国立大学法人電気通信大学特定任期付職員就業規則の一部改正（案）
- ①-(3)-4. 国立大学法人電気通信大学非常勤職員就業規則の一部改正（案）
- ②. 「デザイン思考・データサイエンスプログラム」の定員増加について
（参考資料）D×2プログラムについて
- ③-1. 「競争的研究費の直接経費から研究以外の業務の代行に係る経費を支出可能とする見直し（バイアウト制度の導入）について（令和2年10月9日競争的研究費に関する関係府省連絡会申し合わせ）」への対応について（案）
- ③-2. 別紙1 競争的研究費における制度改善について（通知）
- ③-3. 別紙2 電気通信大学バイアウト制度実施要項（案）
- ③-4. 別紙3 電気通信大学バイアウト制度の適用により任用される非常勤講師が代行可能な授業科目の基準に関する申合せ
- ③-5. 別紙4-1 【対象研究費の応募前】バイアウト制度の申請手続（非常勤講師による授業代行）
- ③-6. 別紙4-2 【対象研究費の採択後】バイアウト制度の申請手続（非常勤講師による授業代行）
- ③-7. 別紙5-1 【対象研究費の応募前】バイアウト制度の申請手続（TA、教務補佐員の配置）
- ③-8. 別紙5-2 【対象研究費の採択後】バイアウト制度の申請手続（TA、教務補佐員の配置）
- ④-1. 令和5年度UEC学域奨学生について（1年次生）
- ④-2. 令和5年度UEC学域奨学生について（2年次生～4年次生）
- ④-3. 令和5年度電気通信大学大学院博士前期課程奨学生について
- ④-4. 令和5年度電気通信大学大学院博士後期課程奨学生について